

# 7

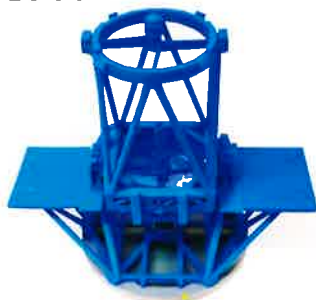
# 目の不自由な人が楽しめる場所



博物館、美術館、映画館、スポーツ施設のなかには、目の不自由な人と一しょに行き楽しむ施設があります。今まで体験したことのない楽しみ方を見つけてみましょう。

## さわって学べる 点字図書館 ふれる博物館

絵画や建築、さまざまな盲人生活用具などをさわって楽しめる博物館です。すべての作品を手でさわりながら、かんしょうすることができます。



ハワイにある国立天文台の「すばる望遠鏡」模型。ふれる博物館第2回企画展「宇宙をさわる」で展示されました。



行ってみよう

ふれる博物館

東京都新宿区高田馬場 2-3-14

アイ・ブライツ2階

<https://www.nittento.or.jp/about/lureru/index.html>



フロアごとに取りはずしができます。館内の階段や点字ブロック、エレベーターのとびらまで細かくつくられています。



## 手と目で見える 教材ライブラリー

世界的な名画のレリーフや、歴史的な建物の模型、点字の本や教材を所蔵する施設です。

「ふれる博物館」の企画や展示にも作品を提供しています。

【完全予約制】 東京都新宿区早稲田 3-14-2  
ouchi.nise@gmail.com



お城の細かいつくりまで正かくに再現した松本城（手と目で見える教材ライブラリー所蔵）。石がきから天守かくまでふれることができます。（写真：ふれる博物館）

## だれもが映画を楽しむ シネマ・チュプキ・タバタ

障害のある／なしにかかわらず、だれもが楽しめる映画館です。すべての席に音声ガイドを聞くためのイヤホンがつなげられ、セリフだけでなく、場面の説明も聞くことができます。



行ってみよう

シネマ・チュプキ・タバタ

東京都北区東田端 2-8-4

<http://chupki.jp/org/>



劇場内のつくりもかわいらしく、ミニシアター系の新作を楽しむことができます。

ビジュアルブック∞

障害のある人と  
ともに生きる

1



# 目の 不自由な人<sup>を</sup> よく知る本

田中徹二（日本点字図書館理事長）＋ 猪平眞理（宮城教育大学名誉教授）【監修】

障害のある人とともに生きる本編集委員会【編】

公益財団法人 共用品推進機構【協力】



合同出版